

学校だより 7月号



寺尾小だより



＜学校教育目標＞「自ら進んで 学ぶ子 仲よくする子 きたえる子」
＜7月の生活目標＞「学習のまとめをしっかりとしよう」

川越市立寺尾小学校

早いもので、1学期も残すところあと1か月弱となりました。6月末に開催いたしました、保護者会には多くの皆様にご参会いただき、ありがとうございました。6年生は、弁護士の先生を招いて「いじめ」についての授業、5年生は自動車工場とオンラインをつないだ社会科の授業、4年生は1組が社会科のごみについて、2組が算数の小数のたし算、3年生は国語「はりねずみと金貨」の各場面のあらすじについての学習、2年生は生活科「町探検」の発表、1年生は国語「大きなかぶ」の音読+劇の発表、ひまわり学級は「玉ねぎ」の親子調理実習でした。それぞれの学習で、子供たちの成長をご覧いただくことが出来たのではないかと思います。

まだまだ、梅雨空の続く、今日この頃ではありますが、真夏日になることもあり、まだまだ不安定な天候が続いております。また、コロナウイルスの感染症予防、その他の感染症の予防についても、気の抜けない感じです。学校では、エアコンの使用をしつつ、換気や手洗いうがいを引き続き、行ってまいります。安心・安全な学校生活のために、ご理解ご協力を宜しくお願いいたします。



『漢字月間』

寺尾小学校では、7月、12月、3月を「漢字月間」としてしています。それぞれの学期で学んだ漢字を覚えることができているかを、それぞれの月に50問テストで確認をします。7月の各学年だよりで、50問テストの日が明記されています。子供たちは満点を目指して、家庭学習でも取り組んでいます。また、今月の生活目標は「学習のまとめをしっかりとしよう」です。1学期の各教科等の学習について、復習をしながら、確認していきます。ご家庭でも、お声がけいただけますよう、宜しくお願いいたします。

小学校で学習する漢字は、1年：80字、2年160字、3年：200字、4年：202字、5年：193字、6年：191字です。全部で1026字です。ちなみに中学校で1110字、合計2136字が常用漢字です。漢字は、ただ書くのではなく、脳におぼえこませるようになるほうがよいとのことです。また、自作テストで学習していくなど練習の仕方をご家庭で考えてみるとよいと思います。

＜スマイルプロジェクト＞

児童会の「寺尾小学校をみんなで仲良く楽しくするために取り組む活動」です。第1回は6月20日から7月3日に、児童会の「あいさつやありがとうを 伝え合える学校にしよう」を目指して、「目と目があったらあいさつ」ということを行っています。クラス毎に目標（だれにあいさつをするか）を決めて、100%の人が挨拶をすることができたら葉3枚、85%の人が挨拶をすることができたら葉2枚、70%の人が挨拶できたら葉1枚貼ることができます。（右のポスター）さらに、クラスで葉っぱが10枚はれたら、学校のあいさつの木に実を貼ることができます。各クラス、だんだんと葉っぱの数が増えてきました。挨拶のポイントについて、計画委員さんから「①大きな声ではっきりと挨拶、②目を見て挨拶、③気持ちを込めて挨拶」とお話がありました。青少年を育てる高階地区会議でも「あいさつ」に力を入れています。学校・家庭・地域であいさつの輪が広がるとよいと思います。



【校長：横山敦子】